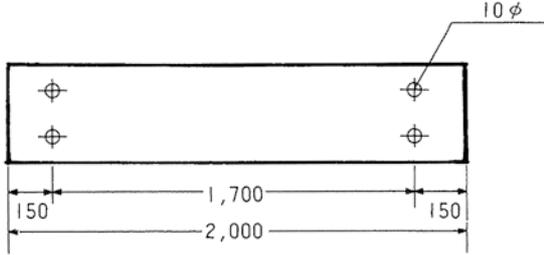


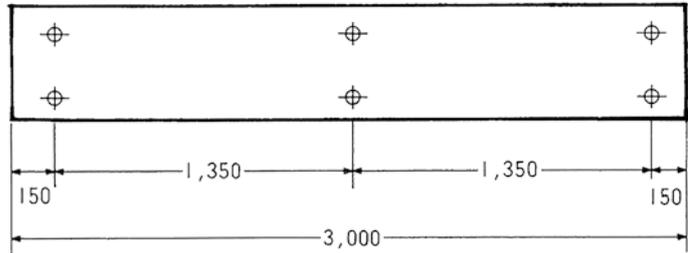
## ■ 仮囲い (万能鋼板)

### ■ 標準仕様全体図

■ 1枚当たりフックボルト個数:4個

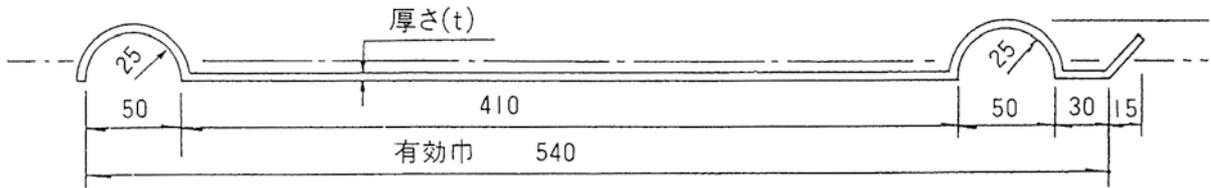


■ 1枚当たりフックボルト個数:6個



### ■ 断面図

■ I型



### ■ 仮囲い (万能鋼板) 断面性能表

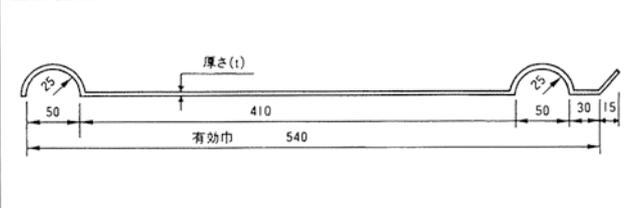
項目 型式	厚さ (t) (mm)	全断面積 (cm <sup>2</sup> )	単位重量 (kg/m)	換算重量 (kg/m <sup>2</sup> )	長さ別1枚当たり重量 (kg)		重心 (e) (cm)	断面2次モーメント (cm <sup>4</sup> )	断面2次半径 (cm)	断面係数 (cm <sup>3</sup> )	材質
					2,000mm	3,000mm					
I型	1.2	7.34	6.03	11.20	12.10	18.10	2.13	4.79	0.808	2.25	JIS G3302 SGCC

## ■ 仮囲いパンチング板

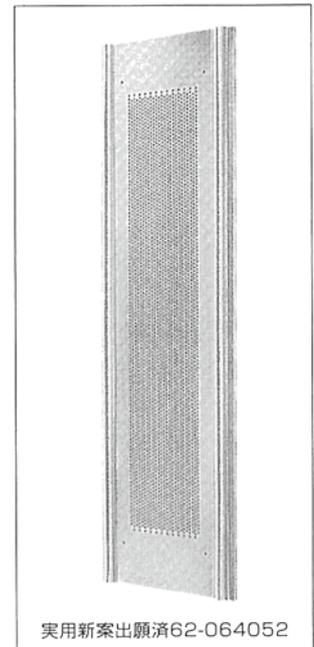
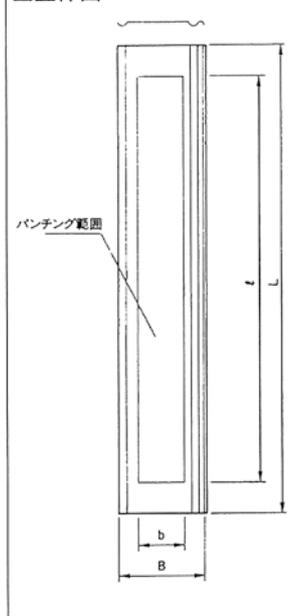
■ 風圧の緩和と透視目的に。

近年都市の再開発事業が増大し、ビル建築の大規模化や高速自動車道路の新設の増加に伴い、一つの現場当たりの施工メーター数も数百、数千メートルに及ぶ仮囲いの重要が増えています。これら従来型の仮囲いには相当な風圧がかかります。これを緩和するために安全鋼板PUNCHINGが開発されました。また、子どもが現場内に立ち入ったときなども、外から現場内が透視できるので安心です。

### ■ 断面図



### ■ 全体図



### ■ 仮囲いパンチング板仕様表

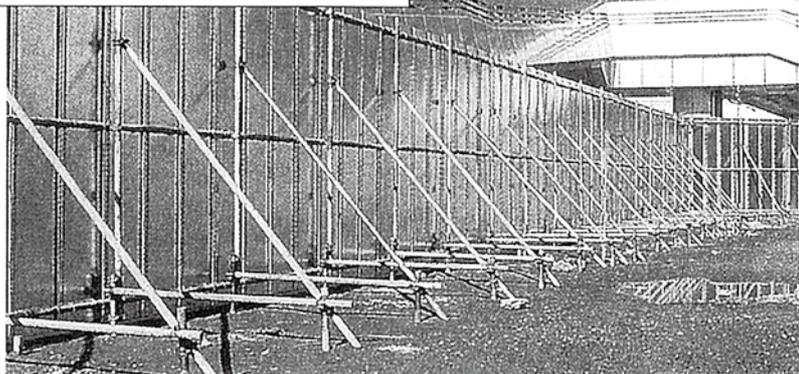
全長 (L) (mm)	全幅 (B) (mm)	全体面積 (A=L×B) (m <sup>2</sup> )	パンチ長 (ℓ) (mm)	パンチ幅 (b) (mm)	パンチ面積 (a=ℓb) (m <sup>2</sup> )	開孔面積 (a=poxao) (m <sup>2</sup> )	開孔率 (P= $\frac{a}{A} \times 100$ ) (%)	風力係数 (C)	断面係数 (Z) (cm)
2,000	540	1.08	1,600	286	0.458	0.245	22.7	0.928	1.89
3,000	540	1.62	2,600	286	0.744	0.399	24.6	0.905	1.89

※ (断面係数は、板厚=1.2mm使用時の値)  
 ※ 1.パンチ径10φ、ピッチ11.5、穴数25とする。  
 (24×11.5+10=286)  
 ※ 2.パンチング部分の開孔率Po=53.6%とした。  
 ※ 3.建築基準法による風力係数C=1.2として  
 $C'=C \times \frac{100-P}{100}$  とした。  
 ※ 4.板厚1.2mm使用時。

## ■フックボルト



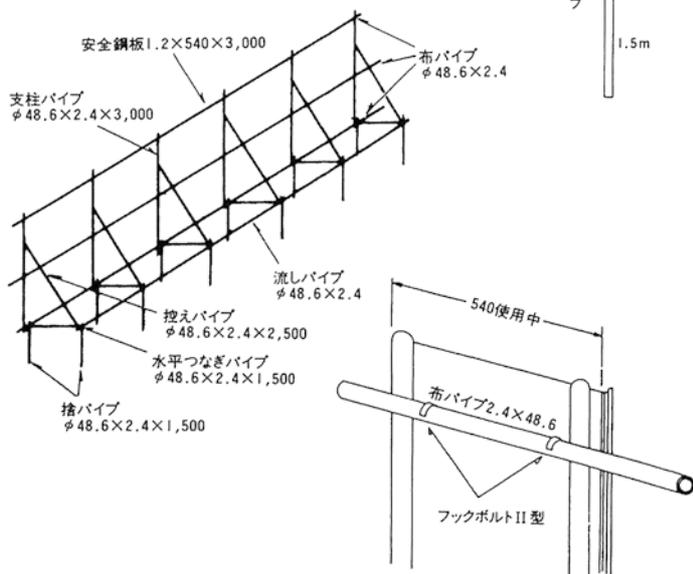
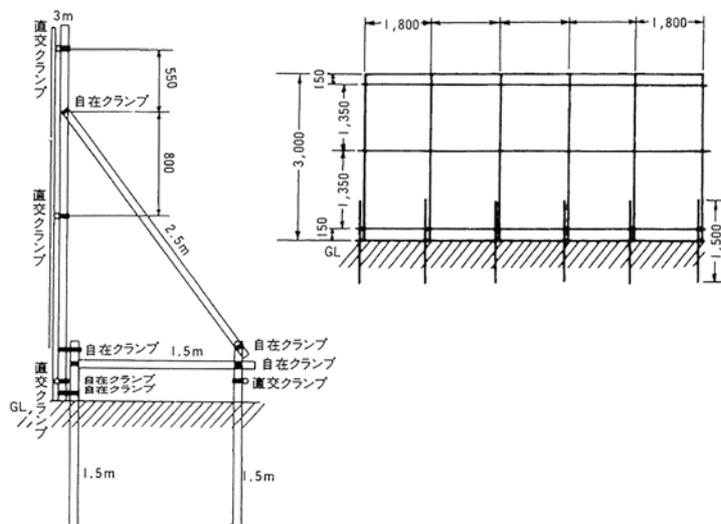
●フックボルト I 型 (φ8)  
アサガオ及び仮囲い用  
兼用クランプ使用の場合、  
フックボルト I 型-B (φ8) を用いる。



## ■仮囲い標準組立図

### 取付順序

- ①捨てパイプ埋め込み
- ②支柱パイプおよび布パイプ取り付け
- ③控えパイプ、流しパイプおよび  
つなぎパイプ取り付け
- ④安全鋼板にフックボルトを取り付け
- ⑤安全鋼板を柱枠組に掛ける



スパン10m当たり使用部材	個数
安全鋼板 12×540×3,000 6ヶ穴 素材 JIS規格G3302 Z27 (旧381g/m <sup>2</sup> )	18.52枚
フックボルトN付 (I型)	112個
布パイプ STK51 φ48.6×2.4・5,000 (ピン加工)	6本
支柱パイプ STK51 φ48.6×2.4・3,000	5.6本
控えパイプ STK51 φ48.6×2.4・2,500	5.6本
捨てパイプ STK51 φ48.6×2.4・1,500	11.2本
水平つなぎパイプ STK51 φ48.6×2.4・1,500	5.6本
流しパイプ STK51 φ48.6×2.4・5,000 (ピン加工)	2本
直線ジョイント	4個
直交クランプ	24個
自在クランプ	33個

●仕様に付きましては、年式等により異なる場合がございます。詳しくは、最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。